

Safety Data Sheet (EC)No.1907/2006 準拠

Livos STRUTIVOS 大理石ピット漆喰塗料

製品番号：475

2023年8月28日 初版

1. 基本情報及び会社情報				
1-1. 基本情報	製品名	Livos STRUTIVOS 大理石ピット漆喰塗料 製品番号：475		
	製造者	LIVOS Pflanzenchemie Forschungs- und Entwicklungs GmbH & Co. KG		
	住所	Auengrund 10 D - 29568 Wieren		
	電話番号	+49(0)5825-88-0	FAX	+49(0)5825-8864
	e-mail	info@livos.de		
1-2. 使用用途	分類	概要：内装の未処理または石膏ボードの仕上げに。特に漆喰仕上げの上塗りとして。 適用：風呂場、寝室、子供部屋などに最適。壁紙の上には不適。		
	補足	特になし		
1-3. 緊急時の お問合せ先	お問合せ先	株式会社イケダコーポレーション		
	電話番号	06-6452-9377		
1-4. 輸入業者	会社名	株式会社イケダコーポレーション		
	住所	〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F		
	電話番号	06-6452-9377	FAX	06-6452-9378
	HP	www.iskcorp.com	e-mail	info@iskcorp.com
2. 危険有害物の要約				
2-1. 物質または 混合物の分類	GB CLP 規制対象 皮膚刺激性 2 ; H3156 重篤な眼損傷性 1 ; H318 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 3 ; H335 危険物質の詳細は SECTION16 参照			
2-2. ラベル要素	GB CLP 規制対象 危険物質表示：水酸化カルシウム 表示：危険 危険有害性情報 H315 皮膚刺激性 H318 重篤な眼損傷性 H335 呼吸器刺激性 事前注意情報 P102 子供の手の届かないところに保管すること P280 保護手袋、保護服、保護ゴーグルの着用 P305+P351+P338 目に入った場合、水で注意して数分洗浄する。 可能な限りコンタクトレンズは取り外し洗浄を続ける。 P337+P313 目の刺激が続く場合、医師の診察を受ける。			

2-2. ラベル要素	<p>P302+P352 皮膚に付着した場合、大量の水で洗う。</p> <p>P332+P313 皮膚の刺激がある場合、医師の診察を受ける。</p> <p>P501 残材は地域の規制に従って廃棄する。</p>	
2-3. その他の危険	特に情報なし	
3. 組成及び成分情報		
3-2. 化学的特性	化学的特性	<p>全成分：</p> <p>水、大理石ピットライム、石膏、メチルセルロース、鉱物顔料、シヨ糖</p>
	危険物質	<p>水酸化カルシウム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CAS No.1305 - 62-0 ・ EC No.215-137-3 ・ REACH No.01-2119475151-45 <p>皮膚刺激性、重篤な眼損傷性、H315 H318 H335 特定標的臓器毒性(単回ばく露)3</p> <p>※ H と EUH 書類に関する全文は、セクション 16 を参照</p> <p>限界濃度 M-Factors and ATE CAS No,1305-62-0 EC No,215-137-3 化学名：水酸化カルシウム含有量 20 - <30% Oral: LD50 半数致死量 7340 mg/kg</p>
4. 応急処置		
4-1. 応急処置の説明	一般吸入	<p>成分の付着した衣服は脱ぐ</p> <p>新鮮な空気を吸い、気道に炎症がある場合、医師の診察を受ける</p>
	皮膚接触	<p>大量の水で洗い流し、付着した衣服は使用する前に洗う。皮膚に付着した場合は外科医に診察を受ける。</p>
	目に入った場合	<p>すぐに水で丁寧に、十分洗い流す。目がひりひりする場合は眼科医の診察を受ける。</p>
	飲み込んだ場合	<p>すぐに口を水ですすぎ、大量の水を飲む。無理に嘔吐させない。痛みが続く場合は医師の診察を受ける。</p>
4-2. 重要な症状と影響（急性・遅発）	入手可能な情報なし	
4-3. 医師の診察と特別な治療	病状により処置する。	
5. 火災時の措置		
5-1. 消火剤	<p>適切な消火剤：</p> <p>製品自体は燃えない。火災の周辺の状況に合わせて消化処置を変える。</p> <p>不適切な消化剤 高圧ウォータージェット</p>	

5-2. 物質/混合に伴う特別な危険性	不燃性	
5-3. 消防士へのアドバイス	火災の場合時給式呼吸器の着用	
追加情報	汚染された消化のための水を分別して回収する。排水溝や河川へ排水する事は許可されません。	
6. 漏出時の措置		
6-1. 人体に対する予防措置、保護具及び緊急処置	皮膚や眼、衣服に付着しないようにする。防護服、防護手袋、防護ゴーグルを着用する。	
6-2. 環境に対する予防措置	排水口や河川に製品を流してはならない。	
6-3. 洗浄の方法・材料	砂、珪藻土、鉱物又は万能結合剤で吸い取る。 廃液は地域条例に従って廃棄する。	
6-4. 他章の参照	安全な取扱い：第7章を参照してください。 保護具：第8章を参照してください。 廃棄：第13章を参照してください。	
7. 取扱い及び保管上の注意		
7-1. 取扱い上の注意	安全な取扱いに関するアドバイス： 皮膚、眼、衣服への接触を避ける。適切な換気を行う。 火災及び、爆発防護に関するアドバイス： 特に火災の防止の対策は必要ない。 一般労働衛生に関するアドバイス 製品が付着した衣服を脱ぎ、休憩や作業終了時には手を洗う。作業中は飲食をしない。	
7-2. 安全な保管の条件	保管室と容器の必要条件： 涼しく、換気の良い場所で保管する。 安全な保管に関するアドバイスと条件： 特別な処置は必要ありません。 以下の物質と一緒に保管しない。 感染性物質、放射性物質、爆発危険物、高酸化物質 追加保管情報： 子供の手の届かない場所で保管する	
7-3. 具体的な使用用途	内装の全ての未処理又は石膏ボード下地に、特に漆喰壁に使用できる。風呂場、寝室、子供部屋に最適。壁紙の上には不適。	
8. ばく露防止及び保護措置		
8-1.管理パラメーター	暴露限界 (EH40)	CAS No,1305-62-0 物質名：水酸化カルシウム 暴露限界：5 mg/m ³ 分類：TWA (8h) Origin：WEL

8-2. 暴露管理	人体保護方法 保護ツール	<p>眼、顔の保護：眼、顔の保護具を装着</p> <p>手の保護：化学物質で作業する場合、4桁の品質管理番号のあるCE表示保護手袋が必ず必要。化学薬品に耐性のある手袋の品質は、作業する有害物質の濃度と量に応じた品質にする必要がある。特殊な目的の場合、手袋の製造者とと共に化学物質に対する耐性を確認することを推奨する。</p> <p>皮膚の保護：適切な衣服を着る。</p> <p>呼吸保護：噴霧中は呼吸保護具を装着する。</p>
9. 物理的及び化学的性質		
9-1. 物理的情報	形 状 色 匂 い 沸点/沸点範囲 引火点 可燃性 爆発範囲 下限 上限 発火温度 分解温度 pH 値 (20℃) 水溶性 分配係数 蒸気密度 密度 (20℃) 相対蒸発密度	ペースト状 白 石灰のにおい 無し 無し 無し 無し 適用無し 無し ca.12.4 無し 適用無し 無し ca.1.20g/cm ³ 無し
9-2. その他の情報	物理的危険性についての情報	固形：無し ガス：適用無し その他安全性 蒸発速度：無し 溶剂量：0%
10. 安定性及び反応性		
10-1. 反応性	10.3を参照	
10-2. 化学的安定性	通常の周囲温度で保管する場合安定している	
10-3. 危険反応の可能性	含まれている水酸化カルシウムは、酸、無水マレイン酸などと危険に反応する可能性があります。ニトロメタン；ニトロエタン；ニトロパラフィン；リン。ポリ塩化フェノールおよび硝酸カリウムとの相性が非常に良い	

10-4. 回避条件	霜	
10-5. 互換性の無い材料	10.3 を参照	
10-6. 有害な分解生成物	水酸化カルシウムは酸化カルシウムと水に分解される。	
11. 有害性情報		
11-1. GB CLP 規制で定義された危険分類情報	毒性動態、代謝および分布	該当なし
	急性毒性	入手可能なデータでは該当なし CAS No,1305-62-0 水酸化カルシウム 口腔摂取 LD50 (半数致死量) 7340 mg/kg (ラット)
	腐食/刺激効果	皮膚刺激の原因
	過敏性	入手可能なデータでは該当なし
	STOT・単独暴露	水酸化カルシウムによる気道の刺激の可能性
	STOT・継続暴露	入手可能なデータでは該当なし
	発がん性・変異原性・毒性	入手可能なデータでは該当なし
11-2. その他の危険情報	内分泌かく乱性	該当なし
12. 環境影響情報		
12-1. 毒性	毒性	入手可能なデータでは該当なし
12-2. 残留性及び分解性	製品はテストされていない。	
12-3. 生体内蓄積の可能性	製品はテストされていない。	
12-4. 土壌中の流動性	製品はテストされていない。	
12-5. PBT と vPvB の評価	製品中の成分は UK Reach 規制の PBT/vPvB に該当しない	
12-6.	批評的物質に関する内分泌かく乱性基準に該当する成分は含まれない	
12-7. その他の悪影響	急性 pH 効果。水酸化カルシウムは酸性化した水の中和化に使用されるが、1g/L を超える使用は有害です。pH 値は 12 を超えるが希釈と炭素化により急激に中和化に向かう。	
詳しい情報	特になし	

13. 廃棄上の注意		
13-1. 廃棄物処理	推 奨	排水溝や河川にそのまま廃棄してはならない。 廃液は地域条例に従って廃棄する。
	汚染した梱包	大量の水で洗う。空の容器は再利用することができる。
14. 輸送上の注意		
陸上輸送 (ADR/RID)	14.1 UN 番号、ID 番号：この輸送の規定に該当する危険物質無し 14.2 UN 輸送名：この輸送の規定に該当する危険物質無し 14.3 輸送危険分類：この輸送の規定に該当する危険物質無し 14.4 梱包分類：この輸送の規定に該当する危険物質無し	
内陸水路輸送 (ADN)	14.1 UN 番号、ID 番号：この輸送の規定に該当する危険物質無し 14.2 UN 輸送名：この輸送の規定に該当する危険物質無し 14.3 輸送危険分類：この輸送の規定に該当する危険物質無し 14.4 梱包分類：この輸送の規定に該当する危険物質無し	
海上輸送 (IMDG)	14.1 UN 番号、ID 番号：この輸送の規定に該当する危険物質無し 14.2 UN 輸送名：この輸送の規定に該当する危険物質無し 14.3 輸送危険分類：この輸送の規定に該当する危険物質無し 14.4 梱包分類：この輸送の規定に該当する危険物質無し	
航 空 輸 送 (ICAO-TI/ATA-DGR)	14.1 UN 番号、ID 番号：この輸送の規定に該当する危険物質無し 14.2 UN 輸送名：この輸送の規定に該当する危険物質無し 14.3 輸送危険分類：この輸送の規定に該当する危険物質無し 14.4 梱包分類：この輸送の規定に該当する危険物質無し	
環境危険性	環境危険性：無し	
14-6. ユーザーの為の特別な 注意事項	該当なし	
14-7. IMO 器具によるバル ク海上輸送	適用なし	
15. 規制情報		
15-1. 安全・健康及び環境に 関する法令/物質または混合 物に関する特別法	EU 規制情報：2010/75/EU (VOC)：0 % 追加情報：850/2004/EC, 79/117/EEC, 689/2008/EC 国際規制情報：水質危険性 D クラス 1 - わずかに水質に危険	
15-2. 化学物質安全性評価	次に記述する製品の成分は安全評価が実施されました	
16. その他の情報		
略語と記号について	変更：このデータシートは section15 を改定したものです ADR：ルートごとの危険な輸送に関する欧州協定（危険物の国際道路運送に関する欧州協定） IMDG：危険物に関する国際海事法典	

	<p>IATA: 国際航空運送協会 GHS: 化学物質の分類および表示に関する世界的に調和されたシステム EINECS: 既存の市販化学物質の欧州目録 ELINCS: 欧州の届出化学物質リスト CAS: 化学抄録サービス LC50: 致死濃度、50% LD50: 致死量、50%</p> <p>GB CLP 規則に基づく混合物の分類と使用される評価方法</p> <table border="1" data-bbox="584 539 1422 770"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>区分手順</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>皮膚刺激 2 : H315</td> <td></td> </tr> <tr> <td>重篤な眼損傷 1 : H318</td> <td>試験データによる</td> </tr> <tr> <td>特定標的臓器毒性(単回ばく露)3:H335</td> <td>計算式による</td> </tr> </tbody> </table> <p>関連する H および EUH ステートメント (番号と全文) H315 皮膚刺激性 H318 重篤な眼の損傷 H335 気道の刺激の可能性</p>	区分	区分手順	皮膚刺激 2 : H315		重篤な眼損傷 1 : H318	試験データによる	特定標的臓器毒性(単回ばく露)3:H335	計算式による
区分	区分手順								
皮膚刺激 2 : H315									
重篤な眼損傷 1 : H318	試験データによる								
特定標的臓器毒性(単回ばく露)3:H335	計算式による								
備 考	<p>情報は当社の現在の知識に基づいています。この情報は製品の特性を保護し、契約の法的権利を確立せず、その内容を保証するものでもありません。上記の情報は製品の安全要件を規定しています。情報の目的は、この安全データシートに記載されている製品の保管、加工、廃棄、輸送は安全な取り扱いに関するアドバイスを提供するものです。情報を他の製品に転嫁することはできません。他の製品と組み合わせたり、混ぜたり加工した場合、この安全データシートの情報は保証されません。</p>								